

計画終了後の大津市中心市街地活性化協議会のあり方（案）

1. 大津市の取組み

- JR大津駅を拠点として、駅に集まった方々が気軽に、歩いて楽しく湖岸へ行けるJR大津駅から湖岸をつなぐ動線作りに取り組む。（大津駅前公園の道路との一体利用、中央大通りの道路占用許可特例制度の調査・検討、まちなかや湖岸の既存ストックの利活用調査、なぎさ公園の都市・地域再生等利活用区域の指定）
- 「宿場町大津の復活」を目指し、次世代に大津の歴史を伝えるとともに、大津のまちにおける人の滞在時間の増加を目的に大津町家を活用した宿泊施設設置の支援策や宿場町大津に相応しい歴史的資源活用策について検討を行う。



2. 目的・方針・進め方

【目的】

地域住民、行政、事業者の3者協働で取り組み、既に、様々な場所で人が集い、賑わいが生み出され、さらにまちづくりの担い手が育った大津市中心市街地活性化事業をもとに、引き続き、びわ湖や地域の歴史、文化を活かし、さらなる中心市街地の恒常的な賑わいの創出を図る。

【方針】

- ・ JR大津駅周辺のさらなる活性化
- ・ JR大津駅から湖岸までの動線づくり
- ・ 浜大津からなぎさ公園にいたる湖岸のさらなる活用
- ・ 東海道や宿場町大津さらには大津百町の歴史資源の活用
- ・ 大津祭をはじめとする地域に受け継がれている祭事や文化の活用
- ・ 大津町家の保存、活用
- ・ 中心市街地活性化の財産である(株)まちづくり大津の維持、活用

【進め方】

- ・ 大津市や(株)まちづくり大津の方針等とも整合を図り進める。
- ・ (株)まちづくり大津との連携、役割を大切にしながら進める。
- ・ 民間事業者の投資や誘致を最大限活かして進める。
- ・ 関係機関とも連携を図り進める。

3. (仮称) びわ湖大津まちづくり会議

名 称：びわ湖大津まちづくり会議

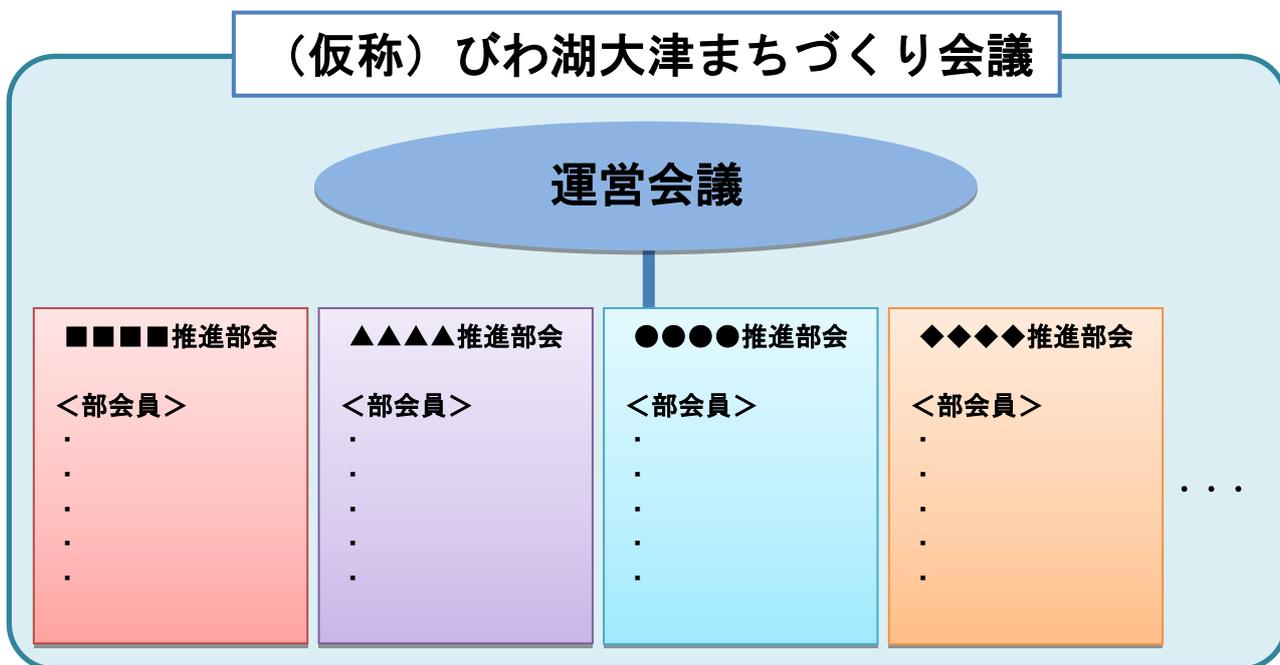
事務局：㈱まちづくり大津

目 的：大津市中心市街地の活性化を担う都市再生推進法人に協力し、中心市街地の賑わいを取り戻すための方策を検討し、まちなか活性化に寄与する。

活 動：都市再生推進法人に、目的を達成するための検討・提言を行う。

構成員：それぞれの目的ごとに人材を発掘して、各推進部会を構成する。

4. 組織体制図



5. ㈱まちづくり大津との関係図

